I-O DATA

SD メモリーカード & MultiMediaCard Adapter

PCSD Ⅱ-ADP

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

116427-01

このたびは、「PCSDⅡ-ADP」（以下、「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

安全にお使いいただくために

本製品をご使用になる前に【安全にお使いいただくために】（ii ページ）を必ずお読みください。

本書での呼び方

呼び方	意　味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows CE	Microsoft® Windows® CE Operating System
Windows XP/2000	Windows XP および Windows 2000 の総称
Windows Me/98/95	Windows Me、Windows 98 および Windows 95 の総称
Windows	Windows XP/2000、Windows Me/98/95 の総称
Mac OS	Mac OS 8.5/8.6/9/9.0.4/9.1/9.2/9.2.2
Mac OS X	Mac OS X 10.1.3/10.1.4/10.1.5

もくじ

もくじ・・・・・・・・・・・・・・・ i
安全にお使いいただくために・・ ii

1 ご使用になる前に

箱の中身は ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

2 基本的な使い方

Windows XP/2000/Me/98/95 で使用する場合 ・・・・・・・・・ 8
本製品の取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
Mac OS/Mac OS Xで使用する場合 ・・・・・・・・・・・・・ 14
Windows CE で使用する場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

3 SD-Jukebox を使用する場合

インストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
インストール後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
SD-Jukebox の使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

4 付録

困ったときには<目次> ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
ハードウェア仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
用語解説 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
お問い合わせ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
サービス品に関するお問い合わせ ・・・・・・ 35
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。

修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。


発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。


水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意

注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度・湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）

禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

⚠ 注意

厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

禁止

本製品をズボンのポケットなどに入れないでください。

座ったときなどに大きなカが加わり、壊れる恐れがあります。

その他の留意事項

- データの書き込み、読み込み中に、本製品に振動や衝撃を与えたり、PCカードスロットから取り出さないでください。
  カードに記録されている内容が消えたり、カードが損傷する原因となります。
- 読み書きに時間がかかり、画面が止まったように見えることがありますが、異常ではありません。しばらくお待ちいただければ正しく動作いたします。
- デフラグ、スピードディスクなどのディスク最適化ツールはなるべく使わないでください。メディアの書き込み可能回数が著しく低下します。
- メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップをすることをおすすめします。
- ご利用の環境によっては、サスペンド、スタンバイ、スリープ機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本製品使用時はそれらの機能は使用しないでください。
- 本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

memo

1 ご使用になる前に

箱の中身は

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

☐ 本製品（1個）

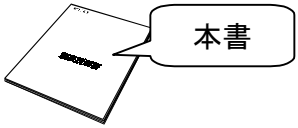


☐ サポートソフト CD-ROM（1枚）



・SD-Jukebox 対応ドライバ
・「SD-Jukebox」(Windows 用)
※サービス品
・Adobe Acrobat Reader 5.0
※サービス品

☑ 取扱説明書

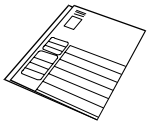


☐ ハードウェア保証書（1枚）



☐ カードケース（1個）

☐ ユーザー登録カード（1枚）

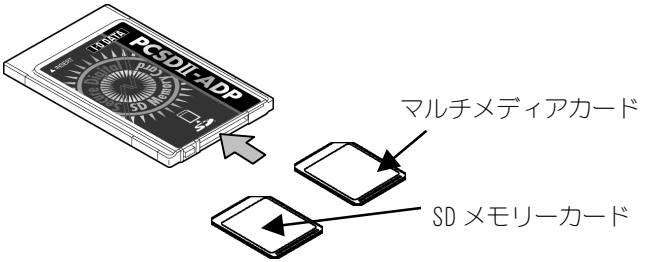


ユーザー登録は済ませましたか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。
登録してから次ページへ進みましょう。

特長

SDメモリーカード、マルチメディアカードを リード/ライト可能

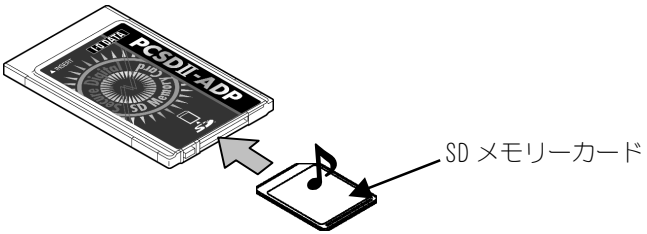
SD メモリーカード、マルチメディアカードをディスク（リムーバブルディスクやローカルディスクなど）として簡単な操作で読み書きできます。



SDオーディオデータ対応 （Windows XP/2000/Me/98 のみ）

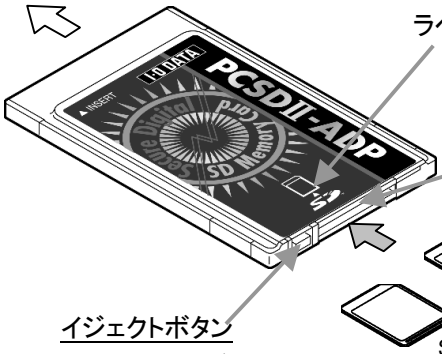
SDMI 規格（著作権保護の規格）に準拠した SD オーディオプレーヤーで再生できる音楽データを SD メモリーカードに保存することができます。

※SD オーディオデータを編集・保存するにはアプリケーションソフトウェアが必要です。本製品にはサービス品として松下電器製「SD-Jukebox」が添付されております。インストールしてご利用ください。



各部の名称

PC カードスロットへ



ラベルの貼ってある面

メディア挿入スロット

マルチメディアカード

イジェクトボタン

（SD メモリーカード、マルチメディアカードを取り出すときに使用します。）

SD メモリーカード

（SD メモリーカードに書き込みを行う場合は、ライトプロテクトを OFF にしてください。ライトプロテクトを ON の状態で書き込みを行うとエラーが発生します。ライトプロテクトを OFF にする方法は、SD メモリーカードの取扱説明書を参照してください。）

動作環境

本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

■対応機種・OS■

対応機種	PC カード規格 TYPE Ⅱのスロットを搭載した以下の機種 ・NEC PC98-NX シリーズ ・DOS/V マシン ・NEC PC-9821 シリーズ（Ne 除く） ・Apple Macintosh PowerBook シリーズ ・Handheld PC
対応 OS （日本語版）	Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98 （Second Edition 含む）, Windows 95 Windows CE2.0 以降 Mac OS 8.5/8.6/9/9.0.4/9.1/9.2/9.2.2 Mac OS X 10.1.3/10.1.4/10.1.5

■対応メディア■

対応メディア	● SD メモリーカード（8M バイト～512M バイト） 弊社製、Panasonic 製、東芝製 ● マルチメディアカード（8M バイト～128M バイト） 弊社製、SanDisk 製、日立製

注意

・本製品でメディアのフォーマットは、SD-Jukebox 使用時以外は行わないでください。（SD-Jukebox 使用時のみ、SD-Jukebox でフォーマットすることが可能です。）
・フォーマットはお使いの機器（デジカメ、オーディオプレーヤーなど）で行ってください。
・最新の対応メディア、対応機種、対応 OS は弊社ホームページでご確認ください。

■松下電器製 SD-Jukebox 動作環境（Windows パソコン）■

対応機種	NEC PC98-NX シリーズおよび DOS/V マシン
対応 OS （日本語版）	Windows XP Windows 2000（SP2） Windows Me Windows 98（Second Edition 含む）
CPU	MMX Pentium 233MHz 以上（Pentium Ⅱ 333MHz 以上推奨） ※Windows XP の場合：Pentium Ⅱ 333MHz 以上 （Pentium Ⅲ 500MHz 以上推奨）
メモリ	64M バイト以上（Windows XP の場合：128M バイト以上）
ハードディスク	30M バイト以上の空き容量（Windows のバージョンや音楽データにより別途空き容量が必要）
ディスプレイ	800 X 600 ドット以上の解像度 High Color（16 ビット）以上に設定
サウンドデバイス	サウンドブラスタ 16 互換
CD-ROM	サポートソフトのインストールおよび CD の録音に必要 デジタル録音対応（4 倍速以上を推奨）
対応メディア	SD メモリーカードのみ

注意

・Windows 95/3.1 から Windows XP/2000/Me/98 へアップグレードした環境での動作は保証いたしておりません。
・Dual CPU 構成およびマルチブートのシステムでの動作は保証いたしておりません。
・Windows Me/98 から Windows XP へアップグレードする場合は、「アップグレードインストール（推奨）」を選択してください。「新規インストール」を選択すると、SD-JukeboxV2.X で作成した音楽データ（Windows XP へアップグレードする以前に作成したデータ）が使用できなくなります。
・USB・IEEE1394・SCSI 接続のカードリーダライタなどでは動作いたしません。パソコン本体の PC カードスロットでご使用ください。

memo

2 基本的な使い方

ここでは SD メモリーカードまたはマルチメディアカードを読み書きする手順を説明します。お使いの OS で使用する場合の個所をお読みください。

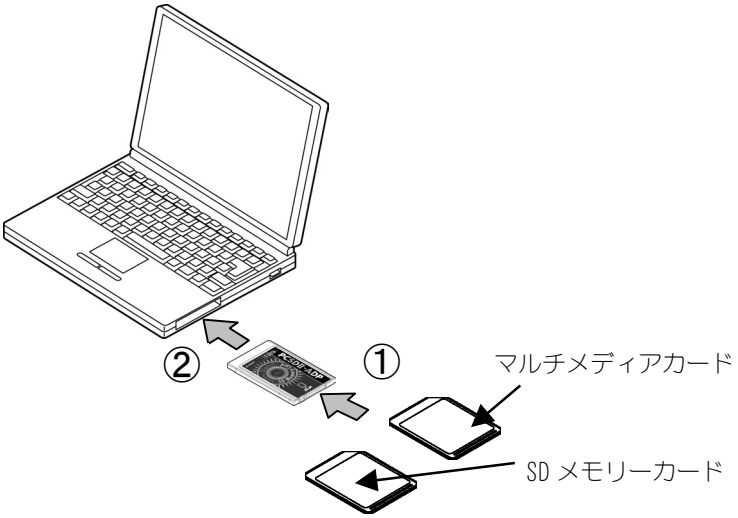
注意

SD オーディオプレーヤーで再生できる音楽データを編集・保存する場合は、SD-Jukebox 対応ドライバと SD-Jukebox をインストールする必要があります。17 ページ【SD-Jukebox を使用する場合】をお読みください。

Windows XP/2000/Me/98/95 で使用する場合 ···· 次ページ
Mac OS/Mac OS X で使用する場合 ····· 14 ページ
Windows CE で使用する場合 ····· 16 ページ

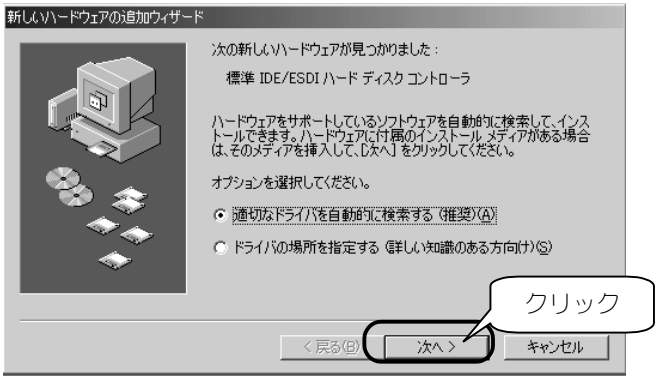
Windows XP/2000/Me/98/95 で使用する場合

1 本製品に SD メモリーカードまたはマルチメディアカードを挿入し、パソコンの PC カードスロットに差し込みます。



2 本製品が認識されて、自動的にインストールされます。
インストールは最初の1回だけで、次回からは差し込むだけで使用できます。

以下の画面が表示されたときは、[次へ]ボタンをクリックし、画面の指示にしたがって進めてください。



正しく認識されたか確認する

1 [スタート]→[マイコンピュータ]をクリックし、リームバブルディスクまたはローカルディスクが追加されたことを確認します。

Windows 2000/Me/98/95 の場合は[マイコンピュータ]をダブルクリックします。

▼Windows XP の例



▼Windows Me の例



ドライブ名称はご使用の環境により異なります。

リムーバブルディスクまたはローカルディスクが追加されていれば、
SD メモリーカード、マルチメディアカードに対して読み書きできます。

参照

リムーバブルディスクまたはローカルディスクが追加されない場合
→【困ったときには】28 ページを参照してください。

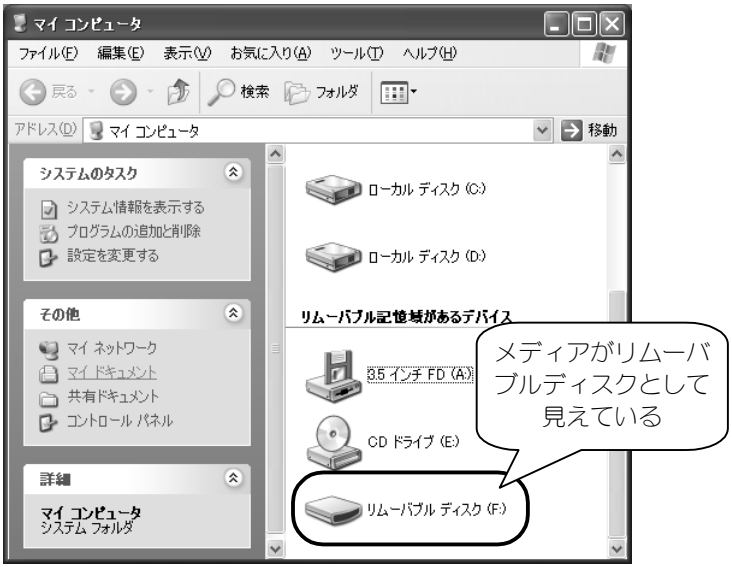
メディアの読み書き

メディアはリムーバブルディスク（ローカルディスク）として、ハードディスと同様に読み書きできます。

注意

・本製品でメディアのフォーマットは、SD-Jukebox 使用時以外は、行わないでください。
（SD-Jukebox 使用時のみ、SD-Jukebox でフォーマットすることが可能です。）
・フォーマットはお使いの機器（デジカメ、オーディオプレーヤーなど）で行って

▼Windows XP の例



本製品の取り外し方

●パソコンの電源が入っていない場合
　そのまま本製品を取り外します。
●パソコンの電源が入っている場合
　取り外す方法は OS により異なります。お使いの OS の「終了手順」を行って、本製品を取り外してください。

注意

「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

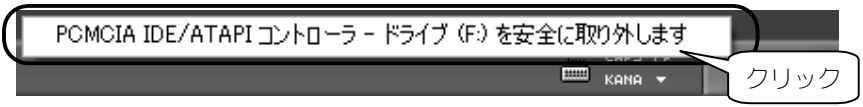
Windows XP の場合

■終了手順 ■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。

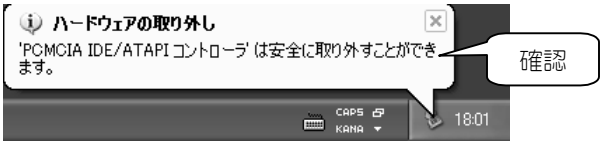


2 表示された[…ドライブ(F:)を安全に取り外します]をクリックします。
- 表示される内容はお使いの環境により異なります。
- SD-Jukebox をインストールした場合は、「PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ」は「I-O DATA PCSDⅡ-ADP」と表示されます。



▲上記の画面はドライブが F の場合の例

3 以下の画面を確認後、本製品を取り外します。



Windows 2000 の場合

■終了手順■

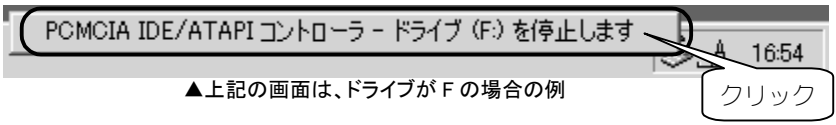
1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



2 表示された[……ドライブ(F:)を停止します]をクリックします。

表示される内容はお使いの環境により異なります。

・SD-Jukebox をインストールした場合は、「PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ」は「I-O DATA PCSDⅡ-ADP」と表示されます。



▲上記の画面は、ドライブが F の場合の例

3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り外します。

Windows Me/98/95 の場合

■終了手順■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



2 表示された[・・・・・ドライブ(F:)の停止]をクリックします。

「標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ」の表示はお使いの環境により異なります。

・SD-Jukebox をインストールした場合は、「I-O DATA PCSDⅡ-ADP Disk Controller」と表示されます。

・Windows 95 をお使いの場合は、「スタンダード IDE/ESDI ハードディスクコントローラ」と表示されます。



▲上記の画面は、ドライブが F の場合の例

3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り外します。

Mac OS／Mac OS Xで使用する場合

Mac OS で使用する場合は、以下の設定をご確認ください。（Mac OS Xでは不要）

Mac OS で使用する場合の確認

Apple Macintosh PowerBook シリーズで本製品を使用する場合「File Exchange（PC Exchange）」が必要です。（**標準では有効になっています。**）

■File Exchange、PC Exchange を有効にする方法

・File Exchange

[Apple メニュー]→[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャー]をクリックし、[File Exchange]に「X」をつけて再起動します。

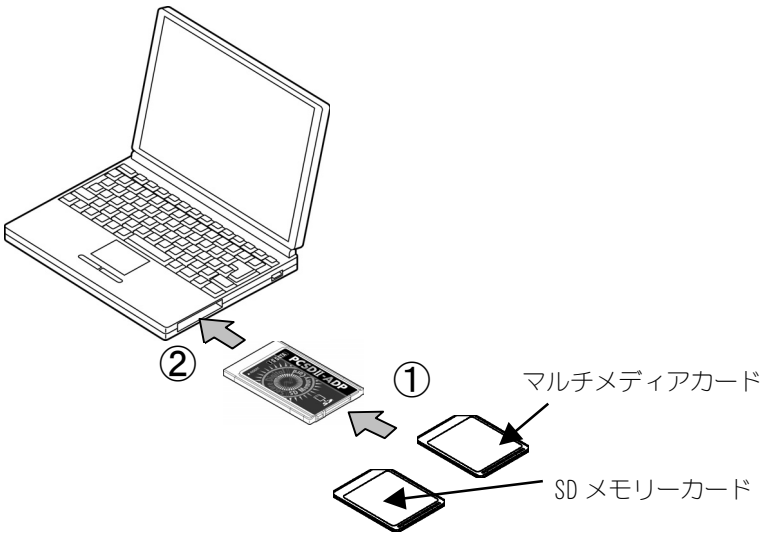
・PC Exchange

[Apple メニュー]→[コントロールパネル]→をクリックし、[PC Exchange][ON]にチェックをつけて再起動します。

注意

SD メモリーカードを使用する場合は SD メモリーカードのライトプロテクト（書き込み禁止状態）を OFF にしてください。

1 **本製品に SD メモリーカードまたはマルチメディアカードを挿入し、パソコンの PC カードスロットに差し込みます。**



2 本製品が認識されて、デスクトップにドライブアイコンが表示されます。（名称はメモリーカードのフォーマット状態により異なります。）



Mac OS の場合


Mac OS Xの場合

本製品の取り外し方

1 本製品のドライブアイコンをごみ箱にドラッグ &ドロップしてから、PC カードスロットから取り出します。

注意

上記の取り外し手順を行わずに本製品を取り外すと、予期せぬ障害が発生する可能性があります。必ず取り外しの手順を行ってから本製品を取り外してください。

Windows CE で使用する場合

Windoiws CE で使用するときは、Windows CE の取扱説明書を参照してお使いください。

3 SD-Jukeboxを使用する場合

ここでは、SD オーディオプレーヤーで再生できる音楽データを編集・保存する場合について説明します。
音楽データの編集・保存は SD-Jukebox をインストールして使用します。

注意

・Windows 95、Mac OS、Mac OS X、Windows CE では SD-Jukebox はご利用できません。

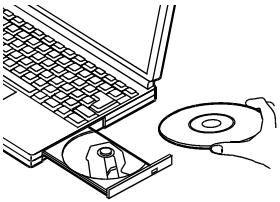
インストール

以下の手順は Windows XP の場合ですが、Windows 2000/Me/98 の場合も同様です。

1 パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。

・Windows XP の場合はコンピュータの管理者のアカウント、Windows 2000 の場合は Administrator 権限でログオンしてください。
・Windows Me/98 の場合は、本製品を取り外した状態で行ってください。

2 「サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。

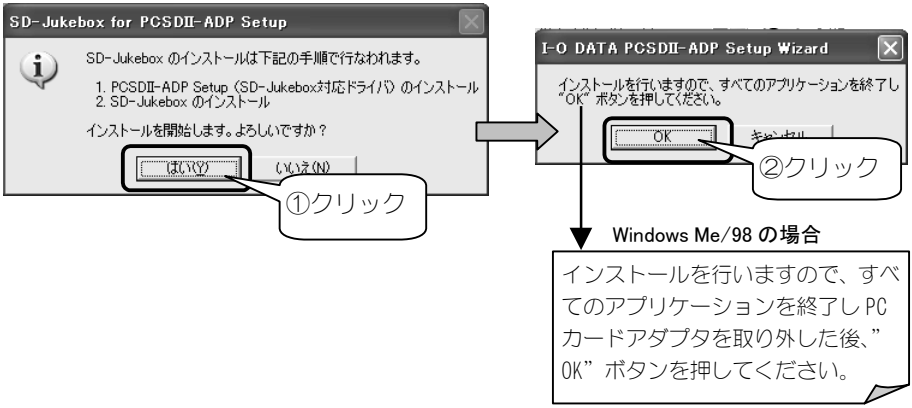


3 「CD-ROM」(PCSD Ⅱ ADP)アイコンをダブルクリックし、[Setup]アイコンをダブルクリックします。



4 [はい]ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックします。

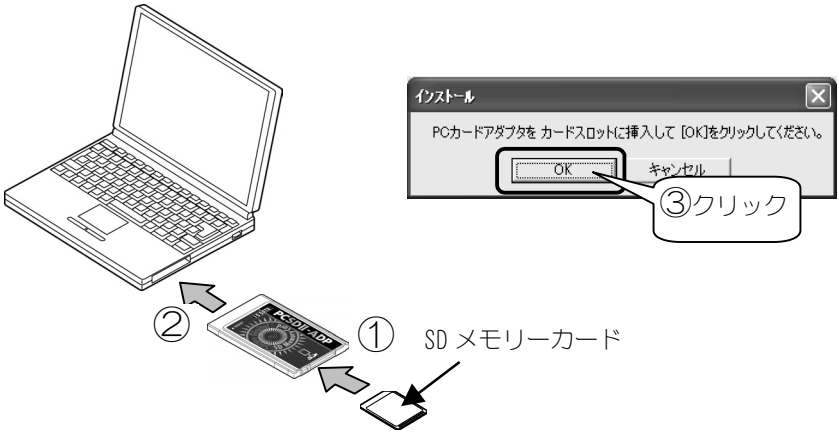
Windows Me/98 の場合、表示内容は一部異なります。



5 以下の画面が表示されたら、本製品を PC カードスロットに挿入し、[OK]ボタンをクリックします。

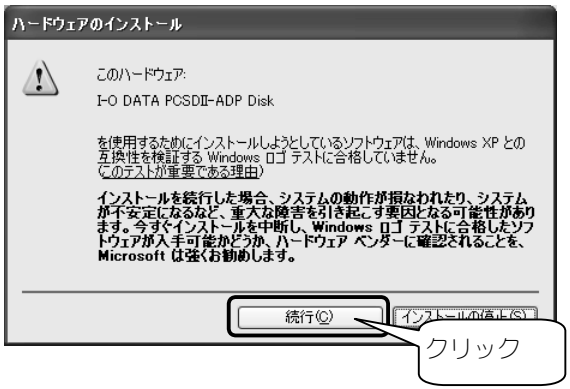
・Windows Me/98 をご使用の場合は以下の画面は表示されません。手順 7 にお進みください。

・Windows XP/2000 をご使用で、すでに本製品を PC カードスロットに挿入している場合は、以下の画面は表示されません。手順 6 にお進みください。



6 以降は画面の指示にしたがってすすめます。

以下の画面が表示されたときは[続行]ボタンをクリックしてください。

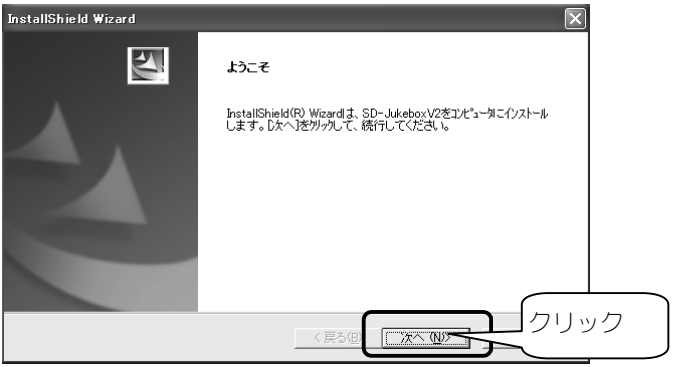


7 次に SD-Jukebox のインストールを行います。[OK]ボタンをクリックします。



8 [次へ]ボタンをクリックします。

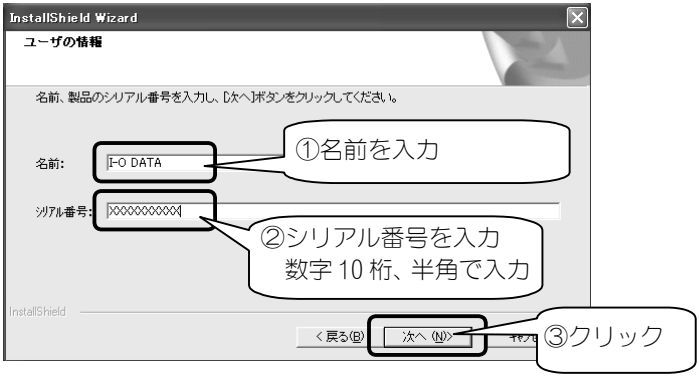
以降は画面の指示にしたがってすすめてください。



9 名前とシリアル番号を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

シリアル番号は添付の CD-ROM カバーに記載されています。

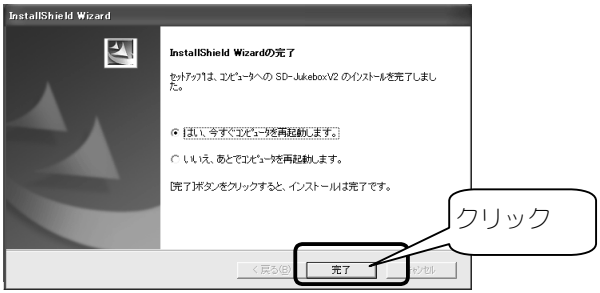
※CD-ROM カバーは無くさないようご注意ください。



10 次に「Media Licence Manager」のインストールを行います。[OK]ボタンをクリックします。



11 以上でサポートソフトおよび SD-Jukebox のインストールは終了です。[完了]ボタンをクリックして再起動してください。



Windows Me/98 の場合は、再起動後に本製品を PC カードスロットに挿入してください。自動的にドライバが組み込まれます。

次ページ【インストール後の確認】にお進みください。

インストール後の確認

ここでは、インストールが正常に行われたか確認します。
パソコンに本製品を挿入した状態で確認します。

1 デバイスマネージャを起動します。

・Windows XP の場合

[スタート]→[マイコンピュータ]を右クリック→表示されたメニューの[プロパティ]をクリック→[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

・Windows 2000 の場合

[マイコンピュータ]を右クリック→表示されたメニューの[プロパティ]をクリック→[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

・Windows Me/98 の場合

[マイコンピュータ]を右クリック→表示されたメニューの[プロパティ]をクリック→[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

2 以下が表示されていることを確認します。

・Windows XP/2000 の場合

[IDE ATA/ATAPI コントローラ]をダブルクリックし、
[I-O DATA PCSDⅡ-ADP]と表示されていることを確認します。

・Windows Me/98 の場合

[ハードディスクコントローラ]をダブルクリックし、
[I-O DATA PCSDⅡ-ADP Disk Controller]と表示されていることを確認します。

これで正しくインストールできたことが確認できました。
お使いになるときは、【メディアの読み書き】(10 ページ)、【本製品の取り外し方】(11 ページ)を参照してください。

SD-Jukebox の使い方

音楽 CD から録音をしたり、録音したデータを SD メモリーカードに保存する場合は、SD-Jukebox を使用する必要があります。ここでは起動方法と SD-Jukebox の取扱説明書の見方を説明します。SD-Jukebox の詳しい操作方法は SD-Jukebox の取扱説明書（PDF ファイル）を参照してください。

SD-Jukebox の起動方法

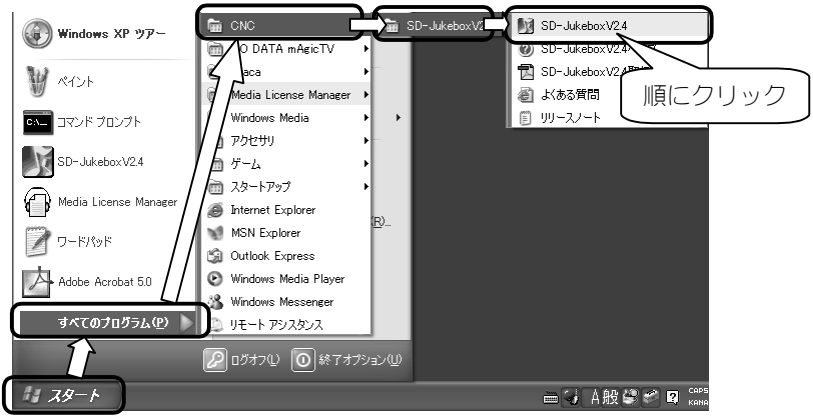
SD-Jukebox を起動するには、以下の２つの方法があります。

●デスクトップの[SD-Jukebox V2]のアイコンをダブルクリックします。



●[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[CNC]→[SD-JukeboxV2]→[SD-JukeboxV2.4]を順にクリックします。

▼Windows XP の例



SD-Jukebox の取扱説明書について

SD-Jukebox の取扱説明書（PDF ファイル）をお読みいただくには、「Adobe Acrobat Reader」が必要です。「Adobe Acrobat Reader」をお持ちでない場合、あるいはお使いの「Adobe Acrobat Reader」で取扱説明書（PDF ファイル）を開くことができない場合は、以下の操作を行って「Adobe Acrobat Reader 5.0」をインストールしてください。

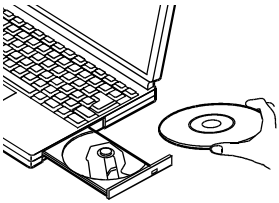
■Adobe Acrobat Reader 5.0 をインストールする

以下の手順の画面は Windows XP のものですが、他の Windows の場合も同様です。

1 パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。

Windows XP をお使いの場合はコンピュータの管理者で、Windows 2000 をお使いの場合は Administrator の権限でログオンしてください。

2 添付の「サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。



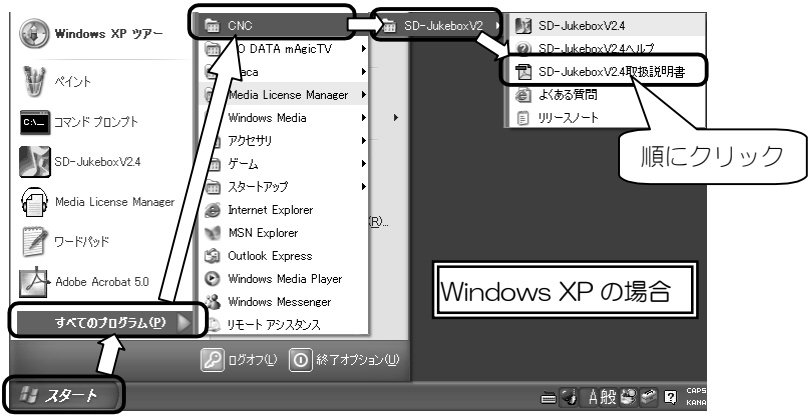
3 [スタート]→[マイコンピュータ]→CD-ROM アイコン→[Acrobat]フォルダをダブルクリックし、[ar500jpn]をダブルクリックします。

Windows XP 以外の場合は[マイコンピュータ]→CD-ROM アイコン→[Acrobat]フォルダをダブルクリックし、[ar500jpn]をダブルクリックします。



■SD-Jukebox の取扱説明書の見方

[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[CNC]→[SD-JukeboxV2]→[SD-JukeboxV2.4 取扱説明書]を順にクリックします。



本ソフトウェアはサービス品です。弊社ではサポートしておりませんので、お問い合わせは下記までお願いします。
また、SD-Jukebox の取扱説明書（PDF ファイル）の【本ソフトウェアに関するお問い合わせ先】も参照してください。

「SD-Jukebox」に関するお問い合わせ

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

ホームページ http://www.panasonic.co. jp/customer/audio

電話番号 0120－878－365（パナは 365日）（フリーダイヤル）

FAX番号 0120－878－236（フリーダイヤル）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉

Tokyo (03) 3256 - 5444　Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /Sundays / national holidays)

J-PHONE J-SH51 を使用する場合

SDメモリーカードを利用して、J-SH51で音楽を楽しむ場合は以下の手順となります。

1 MP3 データを用意します。

音楽 CD から MP3 データを作成します。（すでに MP3 データをお持ちの場合は必要ありません。）

※作成するためのソフトが別途必要です。
本製品には添付されておりません。

2 本製品を使用して、MP3 データを SD メモリーカードに転送します。

①「SD-Jukebox」を使用して、準備したMP3データをSDメモリーカードに書き込めるようにファイル変換（MP3→セキュアMP3）します。

②「SD-Jukebox」を使用して、変換したセキュアMP3データをSDメモリーカードに転送します。

※詳しい操作方法は「SD-Jukebox 取扱説明書(PDF)」をご覧ください。

3 SD メモリーカードを J-SH51 に入れて音楽を再生します。

※SDメモリーカードに録音した音楽は、個人的に楽しむなどの場合を除き、著作権法上、無断複製は禁じられています。
SDメモリーカードを使って楽しむ音楽は、信頼性の高い著作権保護機能に対応しています。このためSDオーディオ規格で定められた著作権保護に対応した音楽のみ転送・再生することができます。

4 付録

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A News など

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新 サポートソフト

困ったときには<目次>

状態	頁
[マイコンピュータ]でドライブ（リムーバブルディスクなど）アイコンが表示されない	28
[リムーバブルディスク]または、[ローカルディスク]アイコンをダブルクリックすると、「デバイスの準備ができていません」などと表示される	31
SD-Jukebox が本製品を認識しない	
デスクトップ上にアイコンが表示されない（Macintosh 使用時）	

困ったときには

[マイコンピュータ]でドライブ(リムーバブルディスクなど)アイコンが表示されない

原因１ 本製品がパソコンのPCカードスロットに正しく差し込まれていません。

対処 本製品をPCカードスロットの奥までしっかりと押し込んでください。

原因２ 本製品にメディア(SDメモリーカードまたはマルチメディアカード)が差し込まれていません。

対処 メディアを本製品に入れてからパソコンのPCカードスロットの奥までしっかりと押し込んでください。

原因３ IRQ,I/Oポートが競合している。　(Windows Me/98/95の場合)

対処 以下の手順をお試しください。

1 [マイコンピュータ]を右クリック－[デバイスマネージャ]の[接続別に表示]をクリックします。

PC98-NXシリーズの一部の機種で上記「デバイスマネージャ」タブが表示されない場合があります。その場合は以下の手順を行った後に、再度手順*1*から行ってみてください。

①. [スタート]-[プログラム]-[Cyber Trio-NX]-[Cyber Trio-NXセットアップ]を選択します。([Cyber Trio-NX]の項目が無い場合は[プログラム]-[NXユーティリティ](または[NXの設定]))を確認してください。)

②. [アドバンストモード]にチェックし、Windowsを一旦再起動してください。

2 [プラグ アンド プレイ BIOS]-[PCIバス]の順にダブルクリックします。

3 表示された中から、「XXXX CardBus XXXX」または「XXXX PCMCIA XXXX」を探しだしてダブルクリックします。

「XXXX CardBus XXXX」または「XXXX PCMCIA XXXX」がない場合は、手順 *1*を参照し、一度「種類別に表示」をクリックし、「PCMCIA ソケット」の下に表示される名称を書き留めます。
その後「接続別に表示」に戻り、書き留めた名称をダブルクリックします。

▼Windows 98 の例



4 [標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ]※があるかどうか確認します。

※Windows 95 の場合：[スタンダード IDE/ESDI ハードディスクコントローラ]
SD-Jukebox 使用時：[I-O DATA PCSDⅡ-ADP Disk Controler]

●表示がない場合 ⇒ カードが入っていることが認識されていません。
以下をお試しください。
1）スロットを変えてみる。
2）奥までしっかり挿入する。

●表示がある場合 ⇒ 次ページ手順 *5*を確認してください。

5 **［標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ］※1をダブルクリックし、「GENERIC IDE DISK TYPEXX」※2の表示があるかどうか確認します。**

※1 Windows 95 の場合：［スタンダード IDE/ESDI ハードディスクコントローラ］
SD-Jukebox 使用時：［I-O DATA PCSDⅡ-ADP Disk Controler］
※2 SD-Jukebox 使用時は「BN-SD Se ries」

●「GENERIC IDE DISK TYPEXX」※の表示がない場合

※SD-Jukebox 使用時は「BN-SD Se ries」
割り込み（IRQ）のリソースに空きがありません
リソースに空きがあるか確認します。

＜割り込み(IRQ)の確認＞

①［マイコンピュータ］を右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。
②［デバイスマネージャ］タブをクリックします。
③［コンピュータ］が選択された状態で［プロパティ］ボタンをクリックします。
飛んでいる数字が空いている割り込みの場所です。

空きがない場合は、使用していない機能を無効にし、確実に割り込みの空きを用意した上で確認してください。
（無効にできる機能、設定に関する詳細は、パソコンの取扱説明書またはパソコン本体メーカーにご確認ください。）
なお、割り込みの空きが 1～2 ヶ所存在する場合でも、実際は内部で使用されている場合があります。他の割り込みを使用する PC カードをお使いの場合は、その PC カードが使用可能か確認してみてください。

●「GENERIC IDE DISK TYPEXX」※の表示がある場合

※SD-Jukebox 使用時は「BN-SD Se ries」
メディアのフォーマットがおかしくなっている可能性がありますので、ご使用の機器（デジカメ、オーディオプレーヤーなど）でフォーマットし直してみてください。
フォーマットするとメディア内のすべてのデータは消去されます。

[リムーバブルディスク]または[ローカルディスク]アイコンをダブルクリックすると、「デバイスの準備ができていません」などと表示される

原因１	メディアがセットされていません、または向きを間違えてセットしています。
対処	メディアが正しくセットされていることを確認してください。 ⇒【基本的な使い方】（7 ページ）を参照してください。
原因２	メディアがフォーマットされていません。
対処	メディアをデジタルカメラなどで使用する場合は、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。フォーマット方法はデジタルカメラなどの取扱説明書を参照してください（デジタルカメラなどでフォーマットしてもパソコン側で使用できます）。

SD-Jukebox が本製品を認識しない

原因	SD-Jukebox 用ドライバが正しくインストールされていません。。
対処	【インストール後の確認】（22 ページ）を参照して正しくインストールされているかご確認ください。 正しくインストールされていないときは、以下の方法でドライバをインストールして再度お試しください。 ①添付の「サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。 ②CD-ROM 内の[DRIVER]フォルダを開き、[Setup.exe]をダブルクリックします。 ③画面の指示に従って進めてください。 ④再起動します。

デスクトップ上にアイコンが表示されない（Macintosh 使用時）

原因	メディアがセットされていません。 または向きを間違えてセットしています。
対処	本製品にメディアを正しくセットしないと、ドライブアイコンはデスクトップ上に表示されません。メディアが正しくセットされていることを確認してください。メディアの入れ方は 14 ページを参照してください。

ハードウェア仕様

型式番号	PCSDⅡ-ADP
SD/MMC印可電圧	3.3V
電源電圧	5V
消費電流	150mA(Typ)
対応メディア	SDメモリーカード（8M/バイト～512M/バイト） 弊社製、Panasonic製、東芝製 マルチメディアカード（8M/バイト～128M/バイト） 弊社製、SanDisk製、日立製
動作環境（温度/湿度）	+0～40 ℃/80%以下（結露しないこと）
外形寸法	85.6×54.0×5.0 mm(PCカード規格TypeⅡ)
質量	約28g

※Typ=Typical（使用中の標準的な数値）

用語解説

SDMI（ｴｽﾃﾞｨｰｴﾑｱｲ）*(Secure Digital Music Initiative)*

音楽データに対する著作権保護規約、またはその規約を作っている組織。インターネットなどで音楽配信を行うときに、著作権を守った正しい配布・販売ができるように考えられている。

SD オーディオデータ（ｴｽﾃﾞｨｵｰﾃﾞｨｵﾃﾞｰﾀ）*(Secure Digital)*

SDMI 規格に準拠して、SD メモリカードに録音された音楽データ。

SD メモリーカード（ｴｽﾃﾞｨﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ）*(Secure Digital)*

松下電器、東芝、アメリカの SanDisk 社が提唱している小型メモリーカード。MMC（マルチメディアカード）と上位互換が確保されたもので、セキュリティ機能を備えている。セキュリティ機能を使用しないときは、MMC のようなデータ記録媒体として扱うこともできる。MMC より少し厚く、書き込み防止のプロテクトタブがある。

マルチメディアカード、MMC（ｴﾑｴﾑｼｰ）*(Multi Media Card)*

アメリカの SanDisk 社、Siemens 社が開発した切手サイズの超小型、超軽量の次世代デジタルメディア（記録媒体）。主にデジタルスチルカメラなどのマルチメディア機器の記録媒体として注目されている。リムーバブルなので大容量にも柔軟に対応ができる。国内外の約 50 社が賛同し、携帯電話などへの普及も目指している。

リムーバブルディスク（ドライブ）　*(Removable Disk Drive)*

着脱可能な記憶媒体のディスクドライブを指します。MO、Zip、PD などが代表的なものですが、Windows 上では、本製品もリムーバブルディスクとして認識されます。（Windows Me/98 ではローカルディスクとして認識されます。）ハードディスクやフロッピーディスクとはアイコンの形や、右クリックで表示されるメニューの内容が異なっています。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A News など

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新 サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3661　東京…03-3254-1085
※受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

サービス品に関するお問い合わせ

サービス品（添付ソフト）に関しては、以下へお問い合わせください。

「SD-Jukebox」に関するお問い合わせ

ナショナル/パナソニック　お客様ご相談センター

ホームページ	**http://www.panasonic.co.jp/customer/audio**
電話番号	**0120－878－365**（フリーダイヤル） （パナは　365日）
FAX番号	**0120－878－236**（フリーダイヤル）
	365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉

Tokyo (03) 3256 - 5444　Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /Sundays / national holidays)

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。

②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

（【お問い合わせ】をご覧ください）

故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料にて修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。

修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。

（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアル NO.（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ･オー･データ第 2 ビル
株式会社アイ･オー･データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, Mac は、米国 Apple Computer, inc. の登録商標です。
- iMac, iBook は、米国 Apple Computer, inc. の商標です。
- MultiMediaCard™は、ドイツの Infineon Technologies AG 社の登録商標であり、MMCA へライセンスされています。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

発 行　株式会社アイ・オー・データ機器　2002/07/10
〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地

© 2002 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。